

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科・領域等	国語
授業タイトル・単元名等	デジタル写真でスピーチしよう
対象学年	3・4 学年
実施場所	教室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>○伝えたい事を選び、自分の考えが分かるように筋道を立てて、相手や目的に応じた適切な言葉遣いで話すこと。</p> <p>授業の流れ</p> <p>◎グループで行った見学についてデジタルカメラで撮影した写真を使って、意見発表や意見交流を行う授業</p> <p><u>①見学に行く前の指導と準備</u></p> <p>児童を2～3人のグループに分け、見学先で何を見つけたり、どんな疑問を解決したいかを、相談させワークシートにメモさせる。そして、デジタルカメラを渡し、使い方の練習をさせる。</p> <p><u>②見学及び写真撮影</u></p> <p>発表の時に効果的な写真にするために、被写体をどのように撮影するのが良いかを考えながら何枚も写すようにする。</p> <p>ワークシートに気付きや発見の内容をしっかりと書くようにしておく。</p> <p><u>③写真を選びながらの見学学習の整理と発表の準備</u></p> <p>ワークシートを、発表する目的で整理する。次に発表に使う写真の選定し、発表で使う提示資料を作成する。</p> <p>グループごとに発表時のメンバーの役割分担などを決める。</p> <p><u>④発表会の実施</u></p> <p>発表の仕方を説明する。(司会の役割や、指示棒を使った発表、発表中の聞き方など)そして、デジタルカメラをテレビに接続し、写真を写しだしながらグループごとに発見や気付きを発表させる。発表ごとに、発表に対する疑問やさらに詳しく調べてみたいことなどがないか、振り返る時間を設け考えさせる。</p> <p>自分たちの発表に寄せられた質問や意見について、整理したり、グループで討議させたりする。</p> <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p> <p>①デジタルカメラなので何度でも撮影が可能。②被写体の角度や大きさを変えて撮ることで、同じものを撮影しても印象が変わることを理解させる。③グループで写してきた写真で最もよい写真を数枚選ぶことで、具体的に見学を振り返り、発表の意欲を高めることにつなげるよう指導する。</p>
活用する ICT メディア	デジタルカメラ、テレビ
活用するコンテンツ等	